日本金銭機械株式会社 (証券コード:6418)

2024年3月期 2Ｑ決算説明会資料

2023年11月

目　次

・2024年3月期 2Q業績概要　‥　2～5

・2024年3月期 2Qセグメント別業績概要　‥　6～9

・2024年3月期 通期業績予想　‥　10～12

・利益還元　‥　13

・参考資料　‥　14～28

2024年3月期 2Q業績概要

■ 遊技場向機器での設備投資需要が増加

スマート遊技機導入の本格化に合わせて、スマート遊技機専用ユニット等の関連する周辺設備機器や設置工事の需要が増加したことにより、2項による影響をカバーして増収増益となった。

■ 部材不足/高騰の影響は上半期前半を中心に未だ残る

ゲーミング/コマーシャルでは、引続きコロナ禍後の需要は旺盛であったものの、一部において前期からの部材不足/高騰の影響が残り、実績面ではやや想定を下回った。

■ 円安の影響

当上半期の平均レートは136円/米ドル（前期比+12円）となり、売上高で約8億円、営業利益で8千万円の増収増益要因となった。
更に、第2四半期末にかけ、急速に円安が進んだ（9月末レート149円/米ドル）ことから営業外損益で為替換算差益約8億円を計上した。

2024年3月期　2Q業績概要

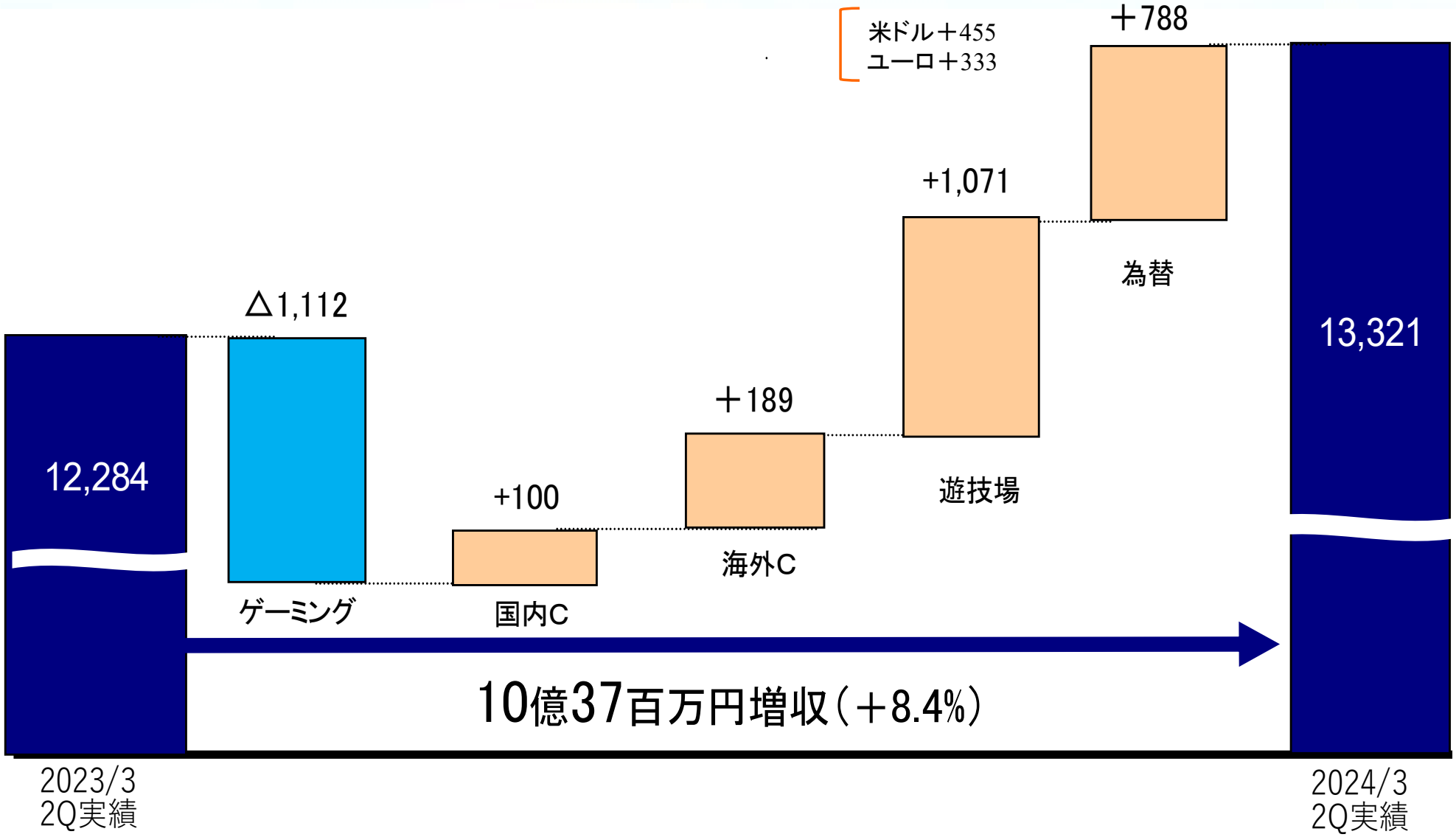
単位：百万円

	２０２３/３ ２Q実績	２０２４/３ ２Q実績	前年同期比 率	前年同期比 増減額
売上高	12,284	13,321	+8.4%	+1,037
グローバルゲーミング	7,073	6,531	△7.7%	△ 541
海外コマーシャル	2,303	2,710	+17.7%	+406
国内コマーシャル	917	1,017	+11.0%	+100
遊技場向機器	1,989	3,061	+53.9%	+1,071
営業利益	4.9% 600	6.9% 919	53.2%	+2.0Pt +319
経常利益	13.5% 1,658	13.2% 1,756	6.0%	△0.3Pt +98
四半期純利益	10.5% 1,292	10.3% 1,371	6.2%	△0.2Pt +79

平均為替レート	米ドル	124.52円	136.54円	+12.02円
	ユーロ	135.22円	147.93円	+12.71円

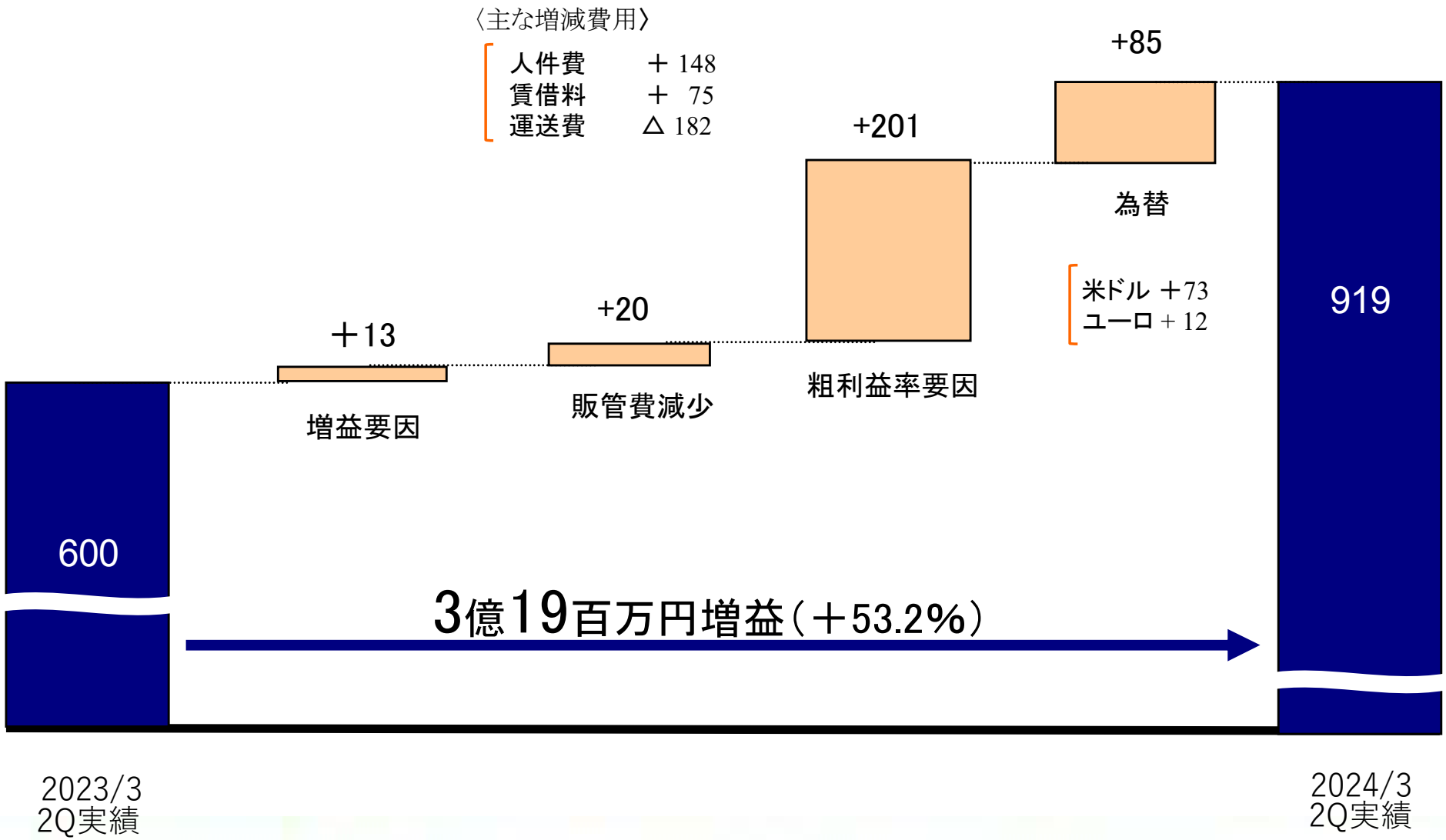
売上高増減要因（前年同期比）

単位：百万円



営業利益増減要因（前年同期比）

単位：百万円



2024年3月期　2Qセグメント別業績

単位：百万円

	売上高		営業利益（率）	
	２０２３/３ 2Q 実 績	２０２４/３ 2Q実 績	２０２３/３ 2Q 実 績	２０２４/３ 2Q実 績
グローバル ゲーミング	7,073	6,531	14.4% 1,015	16.5% 1,075
海外 コマーシャル	2,303	2,710	2.3% 54	△5.1% △ 137
国内 コマーシャル	917	1,017	10.1% 93	2.8% 28
遊技場向機器	1,989	3,061	△7.4% △ 147	16.0% 491
調整額	－	－	△ 416	△ 538
連　結	12,284	13,321	4.9% 600	6.9% 919

海外売上高	76.3% 9,376	69.4% 9,241

（注）表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

グローバルゲーミング　セグメント別 業績概要

単位：百万円

区分	２０２３/３ ２Ｑ実績	**２０２４/３ ２Ｑ実績**	**比較増減 前年同期比**
北米・中南米	5,221	4,711	△ 510
アジア・ パシフィック	357	346	△ 12
欧州・アフリカ・ 中近東	1,494	1,474	△ 21
売上高計	7,073	6,531	*△7.7%*　△ 541
営業利益	14.4% 1,015	16.5% 1,075	*+2.1Pt* +60

平均為替レート	124.52円	136.54円	+12.02円
	135.22円	147.93円	+12.71円

米国市場ではカジノ等の活況に伴い、当社製品に対する需要は堅調に推移した。
一方、部材入手難により一部製品の供給不足の影響を受け売上高は減少するものの輸送費等の減少で営業利益は増加。

海外コマーシャル　セグメント別 業績概要

単位：百万円

区分	２０２３/３ ２Ｑ実績	**２０２４/３ ２Ｑ実績**	**比較増減 前年同期比**
北米・中南米	217	110	△ 107
アジア・ パシフィック	102	71	△ 30
欧州・アフリカ・中 近東	1,985	2,529	+544
売上高計	2,303	2,710	*+17.7%* +406
営業利益	2.3% 54	△5.1% △ 137	*△7.5Pt* △ 192

平均為替レート	124.52円	136.54円	+12.02円
	135.22円	147.93円	+12.71円

欧州市場ではセルフレジ精算機向の紙幣識別機・紙幣還流ユニットの需要が堅調に推移し売上高は増加も、部材高騰の影響を営業利益は減少。

セグメント別 業績概要

単位：百万円

国内コマーシャル

	2023/3 2Q実績	**2024/3 2Q実績**	比較増減 前年同期比
売上高	917	1,017	+11.0% +100
営業利益	10.2% 93	2.8% 28	△7.4Pt △ 65

セルフガソリンスタンド精算機、バス車内運賃箱等向けの紙幣識別機ユニットの販売が堅調に推移したことで売上高は増加も部材価格高騰の影響を受け営業利益は減少。

遊技場向機器

	2023/3 2Q実績	**2024/3 2Q実績**	比較増減 前年同期比
売上高	1,989	3,061	+53.9% +1,071
営業利益	△7.4% △ 147	16.0% 491	+23.4Pt +638

スマート遊技機の導入により関連する周辺設備機器の販売や設置工事等が増加し売上高、営業利益が増加。

2024年３月期 下半期の見込概要

■ 遊技場向機器の需要は一段落

上半期と比較して、そのプラス幅が縮小することを想定。

■ 部材不足については解消の目途が立ちつつある

グローバルゲーミングを中心に上半期の落ち込みの挽回が可能。
部材の高騰は下半期にかけても業績に影響を及ぼすか。

■ 国内コマーシャルの改刷需要の取り込み

ソフトウェアの更改が中心であり影響は限定的。

■ 為替の前提条件

２０２４年１０～１０月想定レート　米ドル１４５円/ユーロ１５４円

2024年3月期　通期業績予想

単位：百万円

	2023年３月期			2024年３月期			前期比増減
	上半期実績	下半期実績	通期実績	上半期実績	下半期予想	通期予想	
売上高	12,284	12,973	25,258	13,321	16,880	30,200	+4,941
グローバルゲーミング	7,073	7,511	14,584	6,531	9,569	16,100	+1,516
海外コマーシャル	2,303	2,168	4,471	2,710	3,490	6,200	+1,729
国内コマーシャル	917	941	1,858	1,017	1,183	2,200	+342
遊技場向機器	1,989	2,357	4,346	3,061	2,638	5,700	+1,354
営業利益	4.9% 600	0.2% 22	2.5% 623	6.9% 919	6.4% 1,080	6.6% 2,000	+4.1Pt +1,377
経常利益	13.5% 1,658	△3.0% △ 390	5.0% 1,268	13.2% 1,756	5.6% 943	8.9% 2,700	+3.9Pt +1,432
純利益	10.5% 1,292	14.3% 1,854	12.5% 3,146	10.3% 1,371	3.7% 628	6.6% 2,000	△5.9Pt △ 1,146

平均為替レート	米ドル	124.52円	139.64円	132.08円	136.54円	145.46円	141.00円	+8.92円
	ユーロ	135.22円	141.94円	138.58円	147.93円	156.07円	152.00円	+13.42円

ポイント

部材不足が解消され、グローバルゲーミングを中心に売上の増加。
営業外損益は、年度末のレートを合理的に想定することが困難である
ことから現時点では同額をスライド「為替差益」+790 （百万円）。

2024年3月期　通期セグメント別業績予想

単位：百万円

	売上高		営業利益（率）	
	２０２３/３ 実 績	２０２４/３ 予 想	２０２３/３ 実 績	２０２４/３ 予 想
グローバル ゲーミング	14,583	16,100	11.3% 1,646	15.5% 2,500
海外 コマーシャル	4,471	6,200	0.8% 37	△4.4% △ 270
国内 コマーシャル	1,857	2,200	5.5% 102	10.5% 230
遊技場向機器	4,345	5,700	△2.9% △ 125	13.7% 780
調整額	－	－	△ 1,038	△ 1,240
連　結	25,258	30,200	2.5% 622	6.6% 2,000

海外売上高	75.4% 19,055	73.8% 22,300

（注）表中の「調整額」は、各セグメントに配分していない全社費用です。

利益還元

2024年3月期は、年間普通配当を14円と予定している。

《 配当方針 》　業績連動型株主還元を継続

・配当性向（連結）　30%以上（*1）　・純資産配当率　2.0%以上 を目指す

単位：百万円

	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3予想値	
					期初予想	修正予想＊3
売上高	**26,109**	**17,010**	**20,040**	**25,258**	**28,600**	**30,200**
営業利益	**△ 730**	**△ 2,589**	**568**	**622**	**1,500**	**2,000**
当期純利益	**△ 1,796**	**△ 7,558**	**605**	**3,146**	**1,100**	**2,000**
						単位：円
年間配当額	**17.0**	**0.0**	**5.0**	**10.0**	**12.0**	**14.0**
中間配当	8.5	0.0	0.0	3.0	5.0	7.0 *4
期末配当	8.5	0.0	5.0	7.0	7.0	7.0

*2

＊1 ごく短期的な利益変動要因による影響を除いて決定することがあります。

＊2 2023年2月に自己株式の取得（4億円）を実施いたしました。

＊3 2023年11月8日付けにて修正開示を行いました。

＊4 中間配当については、当上半期の業績を勘案し、2円の増配を決定いたしました。

参考資料

・貸借対照表 ・・15,16

・キャッシュ・フロー ・・17

・設備投資額、減価償却費、研究開発費の推移 ・・18

・為替影響 ・・19

・半期別業績推移（2021/3～2024/3月期上半期） ・・20

・四半期別・セグメント別売上高推移（2021/3～2024/3月期上半期） ・・21

・事業セグメントの概要 ・・22,23

・世界のゲーミング市場における高いブランド力 ・・24

・コマーシャル市場の開拓 ・・25

・ESGへの取り組み ・・26～28

参考資料

貸借対照表

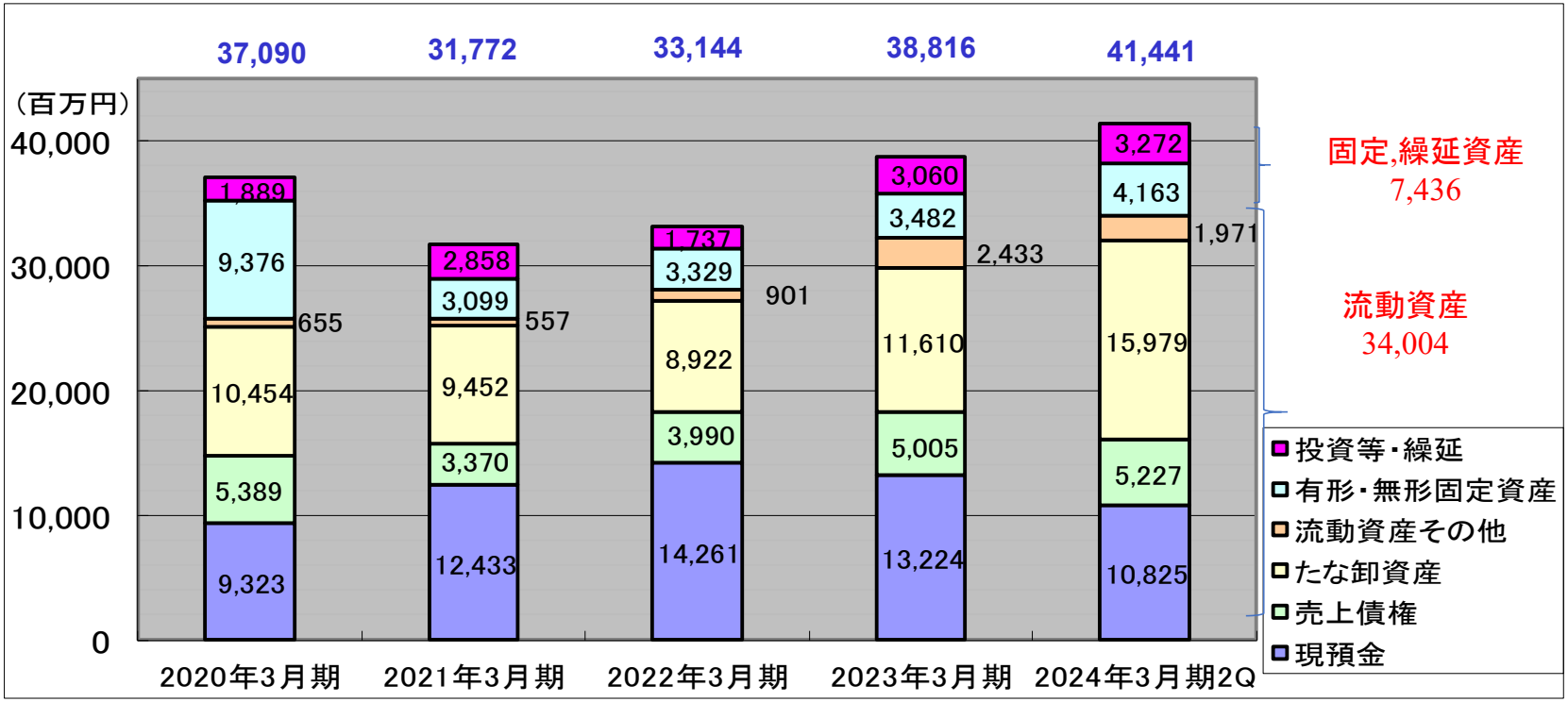
単位：百万円

資産 ： +26億24百万円 （前期末比）

流動資産 +17億31百万円 ： 現預金 △2,398、有価証券その他△461、
売上債権 +222、棚卸資産 +4,368

固定・繰延資産 ＋8億93百万円 ： 有形・無形固定資産 +681、投資その他 +215

総資産



決算期末日レート

米ドル	108.83	110.72	122.41	133.54	149.58
ユーロ	119.55	129.82	136.85	145.76	158.03

参考資料

貸借対照表

単位：百万円

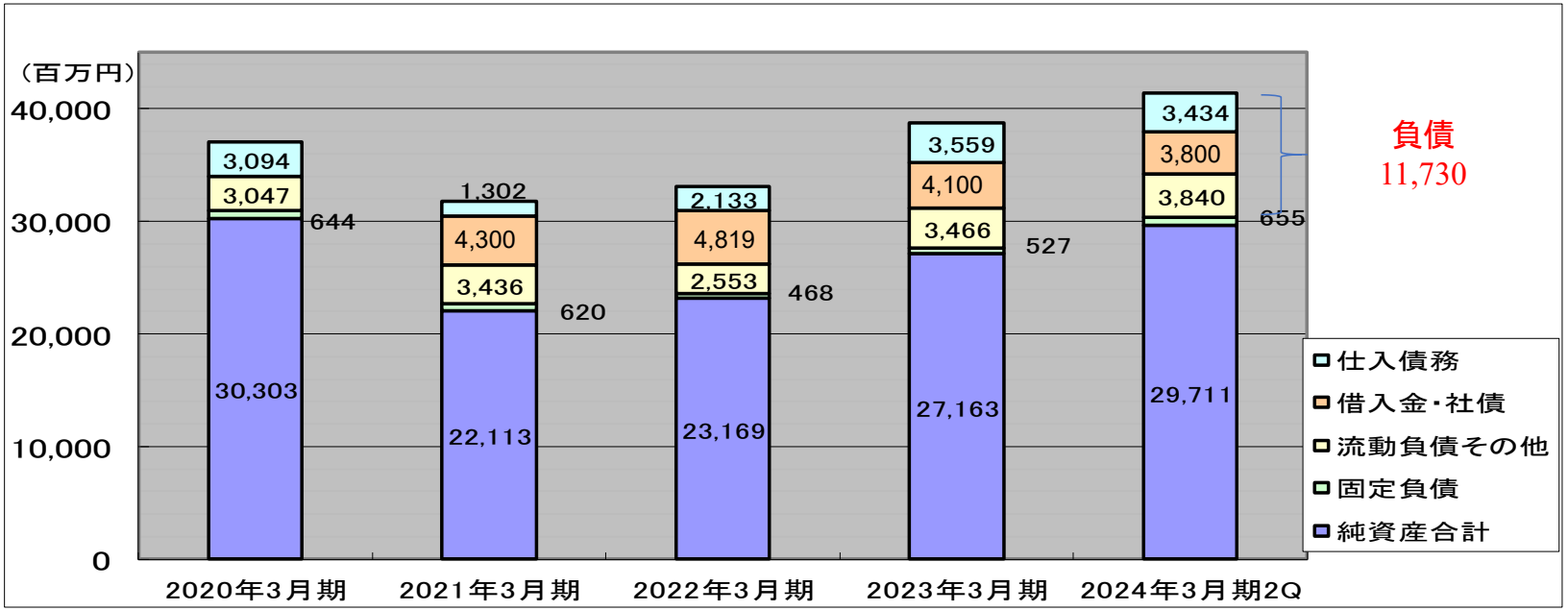
負債： +77百万円 （前期末比）

流動負債 +2億 49百万円 ： 仕入債務 △125、その他 +404

固定負債 △1億72百万円 ： 長期借入金 △300

純資産：+25億47百万円 ： 利益剰余金 +1,166、為替換算調整勘定 +1,262

負債・純資産 37,090 31,772 33,144 38,816 41,441



自己資本比率（%）	81.7	69.6	69.9	70.0	71.7
1株当たり純資産（円）	1,021.68	745.55	781.16	925.68	1,012.07

参考資料

キャッシュ・フロー

単位：百万円

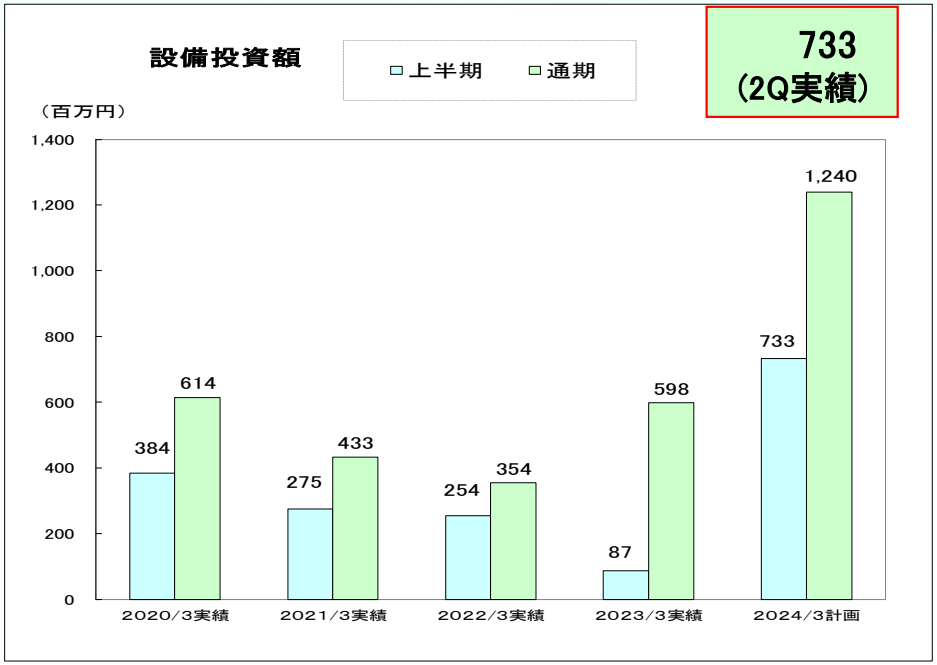
営業CF ： 純利益 1,756、減価償却費 176、運転資本(売上債権、棚卸資産、仕入債務)の増減 △3,897
投資CF ： 有価証券の純減額 +390、有形・無形固定資産取得 △422
財務CF ： 長期借入返済 △300、配当金 △204

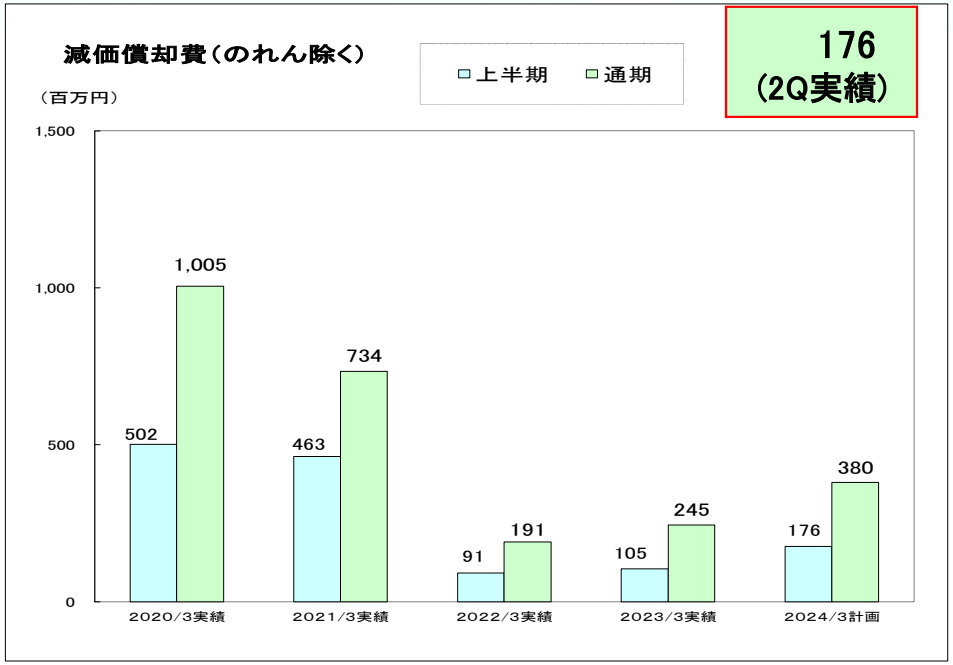
	'20/3月期	'21/3月期	'22/3月期	'23/3月期	'24/3月期 2Q	'24/3月期 予想
営業活動によるCF	△658	△ 843	1,333	△ 799	△ 2,681	△ 1,500
投資活動によるCF	△610	△ 34	△ 255	522	△ 120	△ 600
財務活動によるCF	△630	3,987	397	△ 1,422	△ 561	△ 1,100
現金及び同等物に係る換算差額	△ 144	0	352	663	889	900
現金及び同等物の増加額	△ 2,044	3,109	1,828	△ 1,037	△ 2,473	△ 2,300
現金及び同等物 期末残高	9,303	12,413	14,241	13,204	10,731	10,904

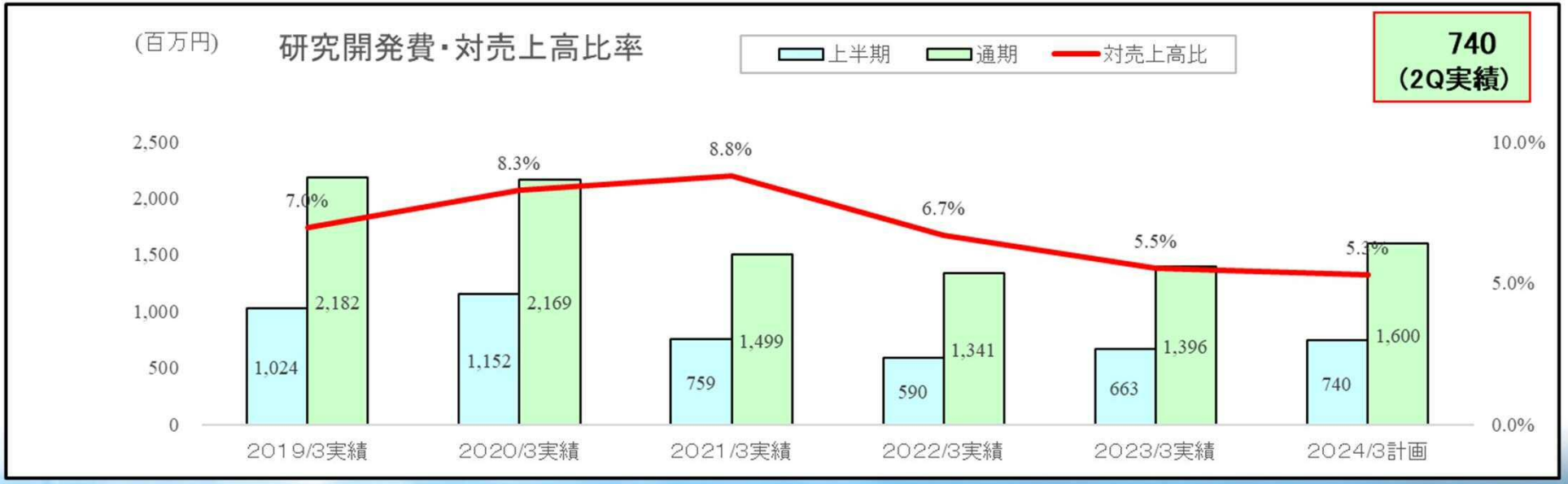
フリー・キャッシュ・フロー	△ 1,268	△ 878	1,077	△ 277	△ 2,801	△ 2,100

※フリー・キャッシュ・フロー ＝ 営業活動によるキャッシュ・フロー ＋ 投資活動によるキャッシュ・フロー

参考資料 設備投資額・減価償却費・研究開発費の推移



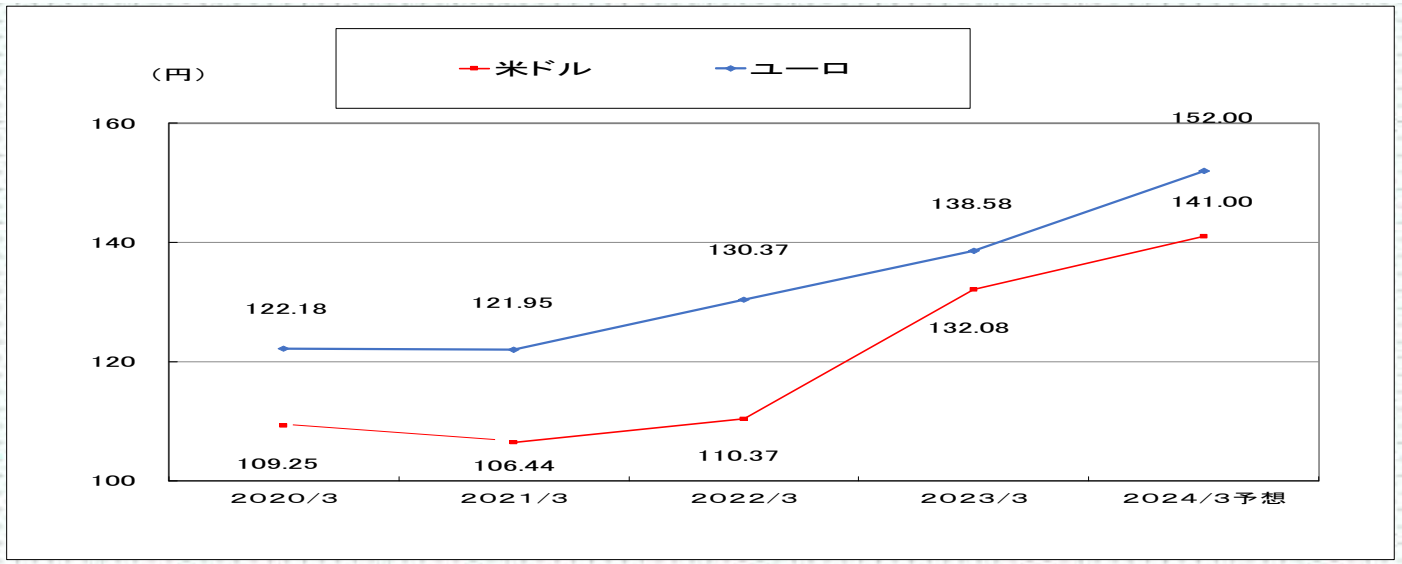




参考資料

為替影響

期中平均レートの推移



1円変動による営業利益への影響額（通期：百万円）

※円安が業績にプラスに

米ドル	29	29	30	11	20
ユーロ	7	4	5	3	3

◇期中平均レート（円）

	2024/3予想	為替感応度 ～売上高～(百万円)
米ドル	141.00	97
ユーロ	152.00	55

◇期末日レート（円）

	2023/3実績	為替感応度 ～営業外～(百万円)
米ドル	133.54	45
ユーロ	145.76	3

参考資料

半期別業績推移

単位：百万円

	2021/3実績			2022/3実績			2023/3実績			2024/3実績
	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期	下半期	通期	上半期
売上高	8,105	8,905	17,010	9,009	11,030	20,040	12,284	12,974	25,258	13,321
売上原価	5,370	6,350	11,721	5,485	6,958	12,443	7,655	8,612	16,268	8,216
売上総利益	33.7% 2,734	28.7% 2,554	31.1% 5,289	39.1% 3,523	36.9% 4,072	37.9% 7,596	37.7% 4,628	33.6% 4,361	35.6% 8,990	38.3% 5,105
販管費	4,237	3,641	7,878	3,249	3,778	7,027	4,028	4,339	8,367	4,185
営業利益	△18.5% △1,502	△12.2% △1,086	△15.2% △2,589	3.0% 274	2.7% 293	2.8% 568	4.9% 600	0.2% 22	2.5% 622	6.9% 919
営業外損益	△58	△254	△313	50	766	816	1,057	△412	644	837
経常利益	△19.3% △1,561	△15.1% △1,341	△17.1% △2,902	3.6% 324	9.6% 1,060	6.9% 1,384	13.5% 1,658	△3.0% △390	5.0% 1,267	13.2% 1,756
特別損益	△32	△5,306	△5,338	0	0	0	0	1,575	1,576	0
税引前利益	△1,593	△6,647	△8,241	324	1,059	1,384	1,658	1,185	2,844	1,756
法人税等	△42	△640	△682	150	628	779	366	△668	△301	384
純利益	△19.1% △1,551	△67.5% △6,007	△44.4% △7,558	1.9% 174	3.9% 431	3.0% 605	10.5% 1,292	14.3% 1,854	12.5% 3,146	10.3% 1,371

平均為替レート

米ドル	108.25円	104.63円	106.44円	108.46円	112.28円	110.37円	124.52円	139.64円	132.08円	136.54円
ユーロ	119.38円	124.52円	121.95円	130.48円	130.26円	130.37円	135.22円	141.94円	138.58円	147.93円

(補足)

2023/3月期 において、旧本社不動産の売却益として特別利益1,587百万円計上
繰延税金資産の計上により法人税等調整額△866百万円（△は利益）計上

参考資料

四半期別・セグメント別売上高推移

単位：百万円

	2021/3実績					2022/3実績					2023/3実績					2024/3実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q
売　上　高	5,093	3,011	4,760	4,144	**17,010**	4,097	4,912	5,568	5,461	**20,040**	6,010	6,273	6,715	6,258	**25,258**	6,386	6,935
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｹﾞｰﾐﾝｸﾞ	3,104	920	1,994	2,058	**8,077**	1,825	2,301	2,849	3,118	**10,093**	3,516	3,557	4,098	3,412	**14,583**	2,663	3,868
海外コマーシャル	725	515	903	602	**2,746**	979	1,221	1,125	1,034	**4,361**	1,044	1,259	769	1,397	**4,471**	1,487	1,222
国内コマーシャル	422	335	483	463	**1,704**	436	377	520	505	**1,839**	411	505	460	480	**1,857**	612	405
遊技場向機器	841	1,240	1,378	1,021	**4,482**	856	1,011	1,072	805	**3,746**	1,038	951	1,387	968	**4,345**	1,622	1,438

参考資料

事業セグメントの概要

グローバルゲーミング

主な納入先：
スロットマシンメーカー、カジノホール

ゲーミング向
サーマルプリンター

紙幣識別機

海外・国内コマーシャル

完成品メーカーへのユニットの販売

遊技場向機器

主な納入先：
パチンコホール

メダル自動補給回収
システム

紙幣搬送器

スマート専用ユニット
（V-REX3）

景品管理POS

据置景品払出機

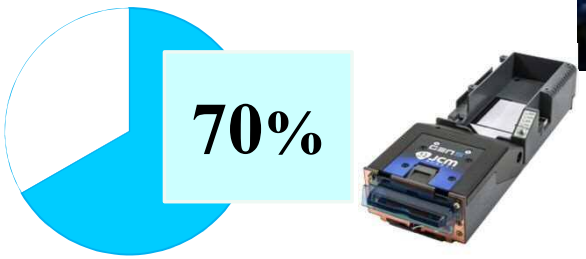
参考資料

事業セグメントの概要（市場シェア）

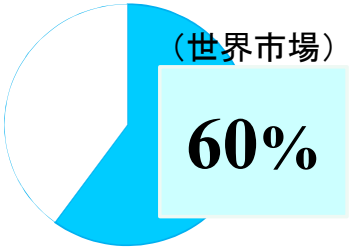
グローバルゲーミング

ゲーミング向
サーマルプリンター

競合企業
- Transact (USA)
- Nanoptix (CAN)



紙幣識別機

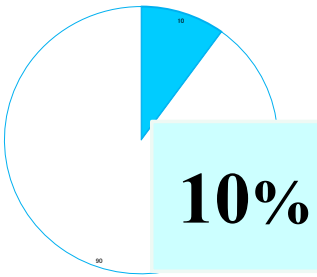


競合企業
- Crane payment innovations
（MEI , Cash Code , Money Control :(USA) ）
- Innovative Technology (UK)

国内コマーシャル

遊技場向機器

スマート遊技機専用ユニット
（V-REX3）



競合企業
- 日本ゲームカード㈱
- ダイコク電機㈱
- グローリーナスカ㈱

※各製品のシェアは、弊社推定値

参考資料 世界のゲーミング市場における高いブランド力

JCMグループは、米州、欧州をはじめとした世界のゲーミング市場において、ゲーミング関連機器等の販売と各種サービスを提供しております。　現在、北米で約200のゲーミングライセンスを取得しており、世界のゲーミング市場における実績とノウハウを保有する数少ない日本企業であると考えております。

世界最大規模のゲーミングショー
（Global Gaming Expo：
通称’G2E’），ラスベガス

欧州最大のゲーミングショー
（International Casino Exhibition：
通称’ICEショー’），ロンドン

アジア最大のゲーミングショー
（Global Gaming Expo ASIA：
通称’G2E ASIA’），マカオ

カジノマシンのメーカーをはじめ、周辺機器、設備、システムやサービスなど、幅広いジャンルの関連企業が集まるゲーミングショーへ毎年出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。

参考資料 コマーシャル市場の開拓

JCMグループは、2022年度に北米及び中南米地域のコマーシャル市場の開拓、販売拡大を目的として、コマーシャル事業に特化した販売子会社を設立。

将来性や市場規模を見ても今後注力していく市場であると考えております。

北米最大の金融・流通向け展示会
（NRF2023），ニューヨーク

CIAB展示会，ブラジル

世界各国でスタンダードになりつつある非接触・非対面による代金決済の普及拡大に伴い、セルフレジ精算機向けの紙幣識別機・紙幣還流ユニットを等を出展し、新製品や最新技術をお披露目しております。

参考資料

ESGへの取り組み

当社のサステナビリティの取り組みについては統合報告書(2022年3月期版)にまとめておりますので、下記の弊社ウェブサイトをご参照ください。

JCM統合報告書2022

●環境（Environment）

・当社グループでは、REACH対応やRoHS指令で定められた制限物質への対応はもちろん、国内外における環境関連法令や規制を遵守し、環境に負荷を与える化学物質の削減に努めております。

・武装勢力の資金源にならないように、コンフリクトミネラル（紛争鉱物）は使用しないことにしております。

環境目標

国内外環境法規制を遵守する。	グリーン調達（RoHS、REACH）に対応した製品作りを実施する。	コンフリクトミネラル（紛争鉱物）の不使用に取り組む。
数値目標　環境関連法規制違反、汚染事故、環境クレーム　0件	数値目標　グリーン調達不適合　0件	数値目標　対象鉱物使用　0件

当社は、気候変動等の環境問題を社会と事業の持続性にとっての重要課題として認識し、事業活動による環境負荷の低減を目指してまいります。

参考資料

ESGへの取り組み

●社会（Social）

・当社が製造販売している紙幣識別機は高度な技術により、偽造券を排除し、違法な資金の流通を大幅に減少させ、あらゆる形態の組織犯罪の根絶に貢献しております。

〈社会貢献〉

・米国子会社JACが冠スポンサーとなり、2023年で24回目となるゴルフ大会を開催。(20年は未開催)
この大会で得られた収益金はゲーミング依存症等の調査機関へ全額寄付しておりますが、
累計で2.3億円を超える金額になっております。

AGEM: Association of Gaming Equipment Manufacturers
AGA: American Gaming Association

・杭全神社への寄付
当社の本社は本年3月住み慣れた大阪市平野区から同浪速区に移転しました。
本店移転に伴い、旧本社地域の氏神社に対して、今後の変わらぬ地域の発展を祈念して寄進を行いました。

参考資料

ESGへの取り組み

●ガバナンス（Governance）

・ゲーミングライセンスの継続維持に向けたグローバルガバナンスの強化

米国におけるゲーミング・ビジネスに従事するためには、ライセンスを申請・取得することが求められ、審査は役員の資産状況等の個人情報のチェックなど多岐にわたる非常に厳格なものであり、かつ許諾後も全ての行為は常に規制と監視の対象になります。
当社はさまざまな状況においても販売を可能とするために弊社グループにおけるグローバルガバナンスの強化に取り組んでおります。

〈コーポレートガバナンス体制〉

・指名報酬諮問委員会を設置 (2021.1～)

取締役会の諮問機関である同委員会は、客観的かつ公正な視点から、当社の取締役、監査役、執行役員などの選解任、報酬、当社取締役社長の候補者計画（サクセッションプラン）等について審議する役割を担っております。 構成については、議長及び委員の過半数を独立社外役員とし、客観性・透明性を確保しております。 尚、任期は1年としております。

・独立社外取締役を３分の１以上選任

本年度の株主総会において、社業発展を優先して社内取締役１名を増員した結果、一時的に社外取締役３分の１を割り込む結果となりました。
１年後にはこの基準を達成できるように検討を進め、改めて提案する予定です。

日本金銭機械株式会社 (日本語)　https://www.jcm-hq.co.jp

JCM　Global(English)　https://jcmglobal.com

過去の決算説明会資料は、ホームページ（日本語）でもご覧いただけます。

「投資家情報」➠「ＩＲライブラリー」➠「決算説明会資料」

お問合せ先　：　経営企画本部　広報・ＩＲ担当　06-6643-8400（代）

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。
しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。
当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、積極的な開示に努めてまいりますが、本資料記載の業績見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。
なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等を行わないようにお願いいたします。